

この100年と同じように これから先の100年も社会の循環の中で生かされていく

会計士という概念がまだない時代に京都で創業した会計事務所

大正13年、祖父の清治郎が創業してから、来年で100年の節目を迎えます。中野公認会計士事務所は創業時から変わらず、ここ京都の西陣で会計・税務サービスを提供してきました。応仁の乱の際に、西軍が陣を構えたことに由来する西陣は織物の町として知られています。この西陣で、清治郎が会計事務所を開設し、各社の帳面付けをしたことが事業の始まりとなりました。当時は会計士や税理士といった資格制度がなかったのですが、戦後に欧米から資格制度が入ってきて、会計や税務の社会的な認知度が上がったようです。

戦後の高度経済成長期でお客様の業績が急速に拡大する中、父の淑夫が二代目として経営を引継ぎました。監査法人を新設するなど、グループ経営体制の基礎を築いたのが父の時代です。そして2010年、三代目として私が経営のバトンを受け継ぎました。

お客様の多様なニーズに対応する専門チームを発足

経営を引継いでまず取り組んだのが、6つの専門チームの立ち上げです。お客様の高度なニーズにこたえるためのスタッフを「専門チーム」として位置付け、「資産税・事業承継」「国際税務」「企業組織再編」「医療法人」「公益法人」「企業再生」に関する専門サービスの提供をスタートさせました。いつの時代も変わらず、お客様のニーズに誠実に対応することが、事務所の発展につながると思っています。

かつては、投資育成会社の出資先は公認会計士監査が義務付けられていました。当時は監査法人として監査を実施していましたが、監査の義務化が撤廃された今日においても、経営指導という立場で当該出資先との関係が続いています。監査、コンサルティング、税務などあらゆるラインナップでサービスを提供できるのが、当事務所の強みです。

何世代にもわたって事業を続けるお客様の多い京都では、昔から事業承継の課題がありますが、最近はその数が顕著に増えてきました。そこで投資育成会社に安定株主として入っていただくというソリューションを、専門チームがお客様にご提案しています。事業承継の1つの受け皿として、投資育成会社の存在は重要だと感じています。

100年にわたり事務所を支えたある想い

創業以来、当事務所は一つひとつ信用を重ねることで事業を拡大してきましたが、信用を得るには長い時間が必要です。成長した企業が上場せずに、スピード感をもってどう社会的信用をあげていくか。その1つの戦略として、投資育成会社の役割は大きいと考えています。投資育成会社のような信用ある会社に出資してもらうことが、お客様の企業価値を高めることにつながるからです。

当事務所の玄関には「忘己利他」という言葉を掲げています。己を忘れて他を利する。この想いが当事務所を100年にわたり支えてきました。お客様にきちんとサービスを提供し、満足してもらった先にしか利はありません。社会の循環の中で生かされている。それを忘れないように、目の前のお客様に誠実に向き合っていく。これから先の100年も変わらない、私たちの想いです。

会社概要

所在地 京都府京都市上京区今出川通
小川西入飛鳥井町268
TEL 075-431-4361
FAX 075-431-4365
所長 公認会計士・税理士 中野 雄介
設立 1924年
URL <https://www.nakano-cpa.com>

業務内容

- ・税務書類の作成／税務相談
- ・記帳代行／会計業務支援
- ・財産／事業承継コンサルティング
- ・企業組織再編／企業再生／経営財務支援
- ・医療法人会計／税務
- ・公益法人会計／税務



所長
中野 雄介氏



御所の近くに位置する歴史ある会計事務所で、今日もたくさんの方の会計士・税理士・事務スタッフたちが、お客様のために税務・財務サービスを提供している。